

平成21年度 第1回 石狩市環境審議会 議事録

日時 平成21年7月9日(木) 午後2時00分～4時00分
場所 石狩市役所 3階 庁議室
案件 1) 会長、副会長の選任について
2) 石狩市環境基本計画の改定について
3) 平成20年度石狩市ごみ処理実績について

出席者 石狩市環境審議会

委員	宇土澤 光 賢	(会長に選任)
"	長谷部 清	(副会長に選任)
"	江 丸 悦 子	
"	越 智 一	
"	熊 谷 テルヨ	
"	近 藤 哲 也	
"	座 主 寿 夫	
"	柴 田 昭 英	
"	野 昭 夫	

事務局

副市長	白 井 俊
市民生活部長	唐 澤 治 夫
環境課長	有 田 英 之
ごみ対策課長	藤 岡 修 一
環境保全担当主査	鍋 谷 英 幸
環境保全担当	前 野 加 代 理

傍 聴 0名

議 事

事務局(有 田) 石狩市環境審議会を開催します。

(開催にあたり、白井副市長のあいさつと各委員及び事務局の自己紹介)

事務局(有 田) それでは、議題の会長、副会長の選任について、他薦、自薦など問いませんので、よろしくをお願いします。

近 藤 委 員 会長は、また宇土澤先生にお願いしたいと思います。

事務局(有 田) みなさんよろしいでしょうか？

一 同 異議なし。

事務局(有 田) では、副会長はどなたがよろしいでしょうか。

越 智 委 員 長谷部さんに。

事務局(有 田) 長谷部委員という声がありましたが、みなさんいかがでしょうか？

一 同 異議なし。

事務局(有 田) それでは、会長を宇土澤委員、副会長を長谷部委員に決定します。それでは、宇土

澤会長に会長就任に当たっての挨拶と議事の進行をお願いします。

宇土澤 会 長 就任の挨拶

事務局(有 田) まず、2)石狩市環境基本計画の改定について、副市長より会長宛て諮問をお願いします。

(諮 問)

事務局(有 田) 改定の説明に入る前に、3)平成20年度石狩市ごみ処理実績について、を先に説明させていただきます。

(副市長は公務のため退席)

事務局(藤 岡) 3)平成20年度石狩市ごみ処理実績について 資料の説明

宇土澤 会 長 質疑に入ります。

近 藤 委 員 P2の表2、有料化になって家庭ごみの処理量がすごく減っていますが、どのように減らしているのでしょうか？

事務局(藤 岡) 全道的に、有料化の実施により25～30%くらいは減っています。みなさんお金がかかるため、家庭から出る量をいろいろ努力して減らしている。

江 丸 委 員 例えば、買い物の時に気をつける。発泡スチロールを店頭で回収している物を買うとか。単品や量り売りのものを買うとか。買うときもちょっと考える。

近 藤 委 員 新聞広告もどっさり来ますよね。

宇土澤 会 長 資源回収するはずですよ。

長谷部 委 員 今までは燃えるごみと一緒に出している家庭が多かったですけど、今度は雑紙として無料で回収します。ですから、燃えるごみとしては減っていています。

近 藤 委 員 雑紙はごみの処理量にカウントされないのですか？

事務局(藤 岡) 石狩市の場合、P6のミックスペーパーに入ります。こちらが逆に伸びています。ごみは18年10月から有料化していますが、19年度になると一気に増えています。

越 智 委 員 ミックスペーパーの袋は、通の紙袋で良い、となりましたが、一般家庭では、紙袋が無い。

江 丸 委 員 ビニールの袋で出しているのも見受けられますが。

事務局(藤 岡) 本当はダメです。今のところ専用袋も各コミセンに置いてありますので、あるうちはそれを使っていたきたいと考えています。

越 智 委 員 無くなった時は、問題だと思うよ。専用袋はいくらくらいかかるの？

事務局(藤 岡) 1袋約20円です。

越 智 委 員 それを有料にするとごみ袋と変わらないから燃やせるごみに出すってなっちゃうね。専用袋が無くなった時のことを考えておくべき。

熊 谷 委 員 もっと宣伝したほうがいいのではないのでしょうか？知らない人がいます。

野 委 員 先ほどの札幌市の有料化の関係で、つい2、3日前に、1週間で4割近くごみが減ったというニュースがありました。しばらくはコストがかかるから少し我慢しているのかもしれませんがね。

それからちょっと確認したいのですが、2016年までの第4期総合計画に23年度の一般ごみのごみ処理量目標が年間14,700トンと表記されていますが、20年度で既に下回っています。ということは、第4期の総合計画の目標年次がおのずと修正になるということですか？それとも関わりはまったく無いのでしょうか？

事務局(藤 岡) (総合計画を所管する)企画経済部からも指摘されており、ごみ減量化計画は、実績を踏まえて計画を立てていますのでそちらのほうを修正というのは難しいと思いますが、総合計画とあまりにも開きがあり、既に一般ごみは目標を達成していますし、

事業系ごみについては、あまりにも目標が高い。どう整合性を図るかは、今後、内部で協議します。

越智委員 一般ごみが減ったことによって、ごみ袋の売り上げも減っているということですか？

事務局(藤岡) はい。

越智委員 財政面での計画も狂ったってことですかね。財政的に苦しいの？

近藤委員 戸別回収になって、回収のためのコストは上がったのでしょうか？

事務局(藤岡) 今までのステーション方式から戸別収集に変更したことにより、収集運搬費用は約1.6倍に上がっています。有料化実施の際には吸収できるという試算をしていましたが、今はだいたいトントンな状態です。本来は、有料化したことによる収入がもう少しあり、いろいろな事業展開をしていこうと考えていましたが、なかなか厳しい状況にあります。

宇土澤会長 先ほどのミックスペーパーを宣伝したほうがいいのではないかとということですが、登録しないと、回収拠点に持ち込めないということなのですか？

事務局(藤岡) 今現在は、そういうことはございません。当初は、モデル事業で実施したことから、何軒くらい参加しているかなど調査するため、登録していただいていたのですが、今年度からはモデル事業ではなくなりましたので。

宇土澤会長 回収拠点はどの様に置いてあるのですか？

事務局(藤岡) 庁舎、各コミセン、りんくる、図書館。全部で10箇所だったと思います。

近藤委員 ミックスペーパーは一人当たりでみると、平成17年は大体10キロ、平成20年だと20キロくらい。やっぱりかなり増えているわけですね。

事務局(藤岡) そうですね。こちらはやはり無料です。

江丸委員 登録は個人ですけど実際は家族で使いますよね。世帯あたり、の方がわかりやすいと思うのですが。

事務局(藤岡) 実際は世帯なのでしょうけど、人で登録していました。

宇土澤会長 先ほど委員の方から宣伝をもう少ししたほうがいいのではないかと話がありましたが、その辺は？

事務局(藤岡) 継続して市HPや広報にも出していますし、この4月に新しく発行したごみ分別辞典、毎年4月に発行しているごみ処理カレンダーにも回収拠点などを載せています。やはり拠点まで持ってこなければいけないというのが拡大しない大きな原因なのかなと思っています。また、回収拠点の増設も、一定程度の広さがないと保管する場所がないものですから、ちょっと難しいです。

熊谷委員 車が無い場合など、そこまで持っていくのが大変ですよ。

事務局(藤岡) 市として、もう少し拡大したいという意向はあるのですが、回収拠点として協力いただけたところが、なかなかありません。すごい量になるものですから、大きな倉庫などが必要で、庁舎やコミセンも飽和状態です。

座主委員 単純なことなのですが、ごみの量、グラムとかトンという重さはどういう風にして量るのですか？

事務局(藤岡) 毎回ごみを収集した際に、北石狩衛生センターのトラックスケールで重量を量っています。市民一人一日あたりとなりますと、年間の処理量÷365÷人口という形です。

近藤委員 P6の表8、食用油を回収してBDF燃料にするということで、5%ですよ、残りの95%はどうなっているのでしょうか？

事務局(藤岡) 廃食用油からBDF燃料には90数%くらい転換できます。実際は、市が現在5円

で有価物として再生事業者に売って、売り払い代金から向こうの処理費用を差し引いた軽油換算量、昨年であれば291リッター分をいただいているということです。今現在105円ぐらいが市場単価なのですが、その価格差に換算した量をいただくということです。

越智委員 この前、テレビで、ペットボトルを回収する処理業者が、きれいかきれいじゃないかで市町村毎にランク分けし、江別がトップで43円/tと言っていました。

宇土澤会長 一般家庭でペットボトルを出す際の指導ですね。

事務局(藤岡) 指導はしています。最終的に圧縮梱包して容器包装リサイクル協会に引き渡すんですが、今おっしゃったようにABCランクがございまして、きれいに洗って全くラベルも貼っていないものはAランク、多少汚れているとBランク、結構内容物が多少残っているとCランクになります。きれいにし出していただければいい価格で引き取っていただけます。

宇土澤会長 やはり宣伝が大事ですね。P5の古着の回収で、再商品化量で差が出ていますが、仕分けは誰がやっているのですか？市の人がやっているわけじゃないですよね？

事務局(藤岡) リサイクルプラザで行っています。

宇土澤会長 資源化できないものはどうなるのでしょうか？

事務局(藤岡) 焼却ごみになります。

野委員 札幌市で7月から有料化になって、周辺市域に不法投棄が増えるのではないかとと思うのですが、現状はどうでしょうか？

事務局(藤岡) 当初、危機感を持って、不法投棄対策用のノボリを市域に入る所に立てたりしたのですが、今のところ特に不法投棄が増えたという状況にはなっていません。

野委員 感覚的なところもあると思いますが、最近特にごみが多くなったのではないかと、新港地域の企業の地区協議会等の場で聞こえてくるものですから。特に札幌市が有料化になった時には、さらに十分注意していただきたいという声と合わせて、伺っておりますので、ぜひ、よろしくお願いいたします。

越智委員 札幌市の大型ごみは有料化が早く、当時石狩市が無料だったから不法投棄があったと思いますが、生ごみは増えないと思います。生ごみを持って来ても、ガソリン代のほうが高くつく。

野委員 通勤している人もいますからね。

長谷部委員 札幌は有料化に合わせミックスペーパーを雑紙としてステーション回収していますので、そこに持っていくのは車がなくてもお年寄りでも大丈夫です。石狩市も収集場所が解決できる道があると、10ヶ所だけではなくもう少し広げてあげると1箇所に集中しないからキープする場所もそんなに広くなるといいのかなと。ただ、集める側で経費が余計にかかるなど、その辺の問題があるのかなと。

事務局(藤岡) 経費の関係が大きいですね。札幌市の場合はもともと全体としてごみをいかに減らすかということです。何年後かに老朽化している篠路清掃工場の立替とか、今4箇所あるうち3つに絞り込むという大前提があるからそこそこお金をかけてもできると思います。あとミックスペーパーについても札幌市の場合は一括回収した後にリサイクルセンター等で全部選り分けて、石狩市で言うミックスペーパーと燃料にする紙ごみに分けるのです。そういう面でも相当お金のかけ方自体が根本的に違います。なぜお金をかけられるのかということ、篠路清掃工場の立替、370億円もの費用をかけなくていいようにする手法の1つという考えだと思うのですよね。石狩市の場合、処理場が1つしかないので選択肢が限られます。いかにお金をかけないで既存の施設をうまく使いながら、という考えのもと行政サービスを行っていますので、その点を

ご理解いただきたいと思います。

宇土澤 会 長 石狩市の廃棄物処理に関しては、これで終了します。

(休 憩)

宇土澤 会 長 それでは、4.2)石狩市環境基本計画の改定について、事務局から説明をお願いします。

事務局(有 田) 2)石狩市環境基本計画の改定について 資料の説明

宇土澤 会 長 質問は、と言われてもピンとこないと思いますが、今後、市民協議会のメンバーを募集し、たたき台を作って、そこでの案がこちらの審議会に挙がってくるということになります。予定として、第1回目の審議会はいつぐらいになりますか？

事務局(有 田) 今年の終わり頃。10月ぐらいから市民協議会の中で作業をしていきますので、年末の11月か12月。それから来年、環境白書の報告が例年2月ぐらいにされておりますので、それと併せての審議を考えています。

座 主 委 員 みなさん理解されたのかどうかわかりませんが、私まったくわからないのですが、平成13年の計画で、今回の改定は、何が問題あってどういうふうに改定したいのでしょうか？

事務局(有 田) 1つには、8年間経って環境の状況、社会情勢が変わっています。新しい法律もその後できました。例えば、循環型社会形成推進基本法。この計画の策定時点では無かった基本法です。当時は環境基本法があって、それに基づいて国が環境基本計画を作る、地方自治体はそれぞれの環境基本条例を作った中で計画を策定してきました。その後、循環型社会の実現ということで、基本法ができています。その他にもエネルギー関連法令が整備されてきています。この計画の中では特に説明はしていないのですが、平成17年に厚田浜益と合併し、現計画は13年に策定したことから、当然、区域としては含まれておりません。今までの3年間はみなしの中でやってきており、そういった見直しもあります。それと、昨年、洞爺湖サミットなど、今後も地球温暖化問題というのは相当クローズアップされてくると思っています。このようなことも13年時点と現在では、だいぶ状況が違っていると考えます。

座 主 委 員 環境基本計画における主要課題について、とありましたけども、この中での説明で、定数だとか図ったとかの言葉は出ており、13年からずっとやってきてこういうことやりました、だけどこれはまだ足りないからこうやります、これは努力したけど達成できませんでしたので、こういう風にします、とかっていう問題ならわかるのですが、ただ、法律が変わったから改定しますよ、っていうだけでは、石狩市が最初にした計画がどういう風に、どういう段階まで来て、なおどういう風にしなきゃならないのか、ということが出てきてないですね。そういう反省が無ければ。

事務局(有 田) もちろん法律改定だけではなくて、経済社会の仕組みが変わってきている、ということ。今日はちょっと時間がなくて、白書の説明は端折っておりますが、課題の中にも書いてあるとおり、8年間経って目標値の達成率がまだ依然として低いものがあります。そういったものについては、ここでもう一度政策自体を従来のまま引き続けていくのが良いのか、それともあるいは新たな視点で変えていくのが良いのかということも含めて検討していただきたいと考えております。全てやっているかどうかというのは、私たちも自信が無いのですが、少なくとも環境白書の中では、計画に位置づけられたもので、目標値を持っているものについては目標値との対比、持っていないものについても現状分析はしているつもりであります。

- 座主委員 僕はどうもちょっと理解できない。
- 宇土澤会長 確かに1回だけで全てどういう風にしようかなんていうのも、具体的な検討事項が無いですから、理解するのは難しいと思います。
- 野委員 現計画の課題について、さらっと主要課題は書いているのですが、環境基本計画と見比べて聞いていると、どの部分が計画通り達成できて、どの部分がウイークポイントでまだまだ未熟な部分だったかっていうのを、もっとメリハリつけて説明していただければわかりやすいという気がしました。
- 事務局(有田) 詳細なデータ等については、これから業務を委託する中で、全てのデータを洗い出し、その上で今後の基本計画の考え方を含めて、どういう方向で新たな向こう10年間の石狩市の環境政策の方向性を示していくのかということを考えていきたいと思っています。
- 宇土澤会長 次回までに市民協議会でのたたき台が出てきますので、ここで審議していくことになる。範囲が広いので確かにここで何を自分がすればいいかっていうのはたくさんありすぎましたから、メリハリもちょっと欠けたのかも知れませんが、よく見ると書いてあることは確かにそのとおりなんのですが、たくさんありすぎてどれが今回重要かっていうのはちょっと薄くなった面がありますけど、逆に言うとなんかあるというのが、環境問題だと思う。
- 事務局(有田) 考えようによっては、環境はかなり広範囲ですね。今回、この計画にも入っていませんけど、公園や下水道は市のくくりで言うと建設水道部の扱いになります。当初、市民のワークショップ方式で作ったものですから、市民からすれば行政がいう環境と本計画はだいぶギャップがあったというのは確かで、これが当時、作ったときの市民意見の反映された結果だということです。
- 近藤委員 これを全部1からやるのではなく、前のやつを改定するという考え方ですか？ある程度たたき台を出して。
- 事務局(有田) そうですね。策定した時と基本的なものは180度変わるものは無いと思いますので、10年前と色々な情勢が変わってきているので追加したり、場合によっては削除したりとい今後の作業になると思います。
- 近藤委員 「現在の環境基本計画における主要課題について」のP3で、総合的施策の中で未策定という2つ、「貴重なふるさとの自然の保護、回復」とか「環境教育・環境学習の推進」というのは新たに作るということですか？
- 事務局(有田) 現計画でも作るようになっていたけれども、まだ策定していない、ということです。
- 近藤委員 今回から作り始める？
- 事務局(有田) そうです。新たな視点に立って引き続きこれを作っていくのか、場合によってはいらぬのか、ということも含めて。
- 野委員 これに代わるような類似の計画がなされたとかそういうようなことの関係もあるのですよね？
- 事務局(有田) ありますね。
- 野委員 まったくこの分野を触らないとかということではない、未策定の作らなかったという理由があるのですよね。
- 事務局(有田) 現計画は20年計画で、まだ半ばです。半ばで全て達成、ということにはなっていない。8年前には、これが総合的な計画だったのですが、さらに情勢が変わって、新たな計画が付加されるということも十分考えられます。
- 越智委員 環境教育・環境学習の推進というのは、例えば学校の生徒に対してという理解の仕方でもいいのだろうか？市民に対する環境教育ということ？

事務局（有 田） 両方です。ただし、学校に関しては、授業の中で私たちが教育をするという形には
ならないので、教育委員会や学校を通して教育を進めていくということになります。

宇土澤 会 長 今後、具体的には市民協議会から出てきたたたき台をこの審議会で審議するという
ことになります。環境審議会のメンバーの方も8～9月に市民協議会のメンバーを募
集するそうですから、そこに参加することも可能です。

質問が無いのであれば、予定の時間ですので、今日の審議会を終了します。

確認しました。

平成21年8月6日

石狩市環境審議会

会長 宇土澤 光賢